

## 環境調査結果のお知らせ

平成22年6月22日  
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年6月22日午前9時半から、野見湾の調査をしましたので結果をお知らせします。

## 概況

水温は23～25℃、溶存酸素は6～8mg/lでほぼ均質でした。塩分は、表層がやや低くなっていましたが、それ以深はほぼ均質でした。透明度は前回調査時(6月7日)よりやや低下し、4m台でした。調査した範囲内で赤潮の着色域などはありませんでしたが、湾内で有害種のカレニア・ミキモイが僅かに出現していました。

## 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は22.6～25.1℃で、前回調査と比較して1～2℃上昇していました。塩分は、降雨の影響で表層がやや低くなっており、30.1～34.6でした。

## 溶存酸素(表3)

湾内の溶存酸素濃度は、5.5～9.0mg/lでした。馬の背から湾奥側の酸素濃度は前回と比較して回復しており、養殖管理上問題となる低濃度(3mg/l)の測点はありませんでした。

## プランクトン(表4・5)

湾内の透明度はやや低下しており、4.1～4.5mでした。湾奥から養殖漁場付近にかけて、ケラチウム・フルカが最大376cells/ml、ディクテオカ・スペキュラムが最大105cells/ml出現しており、先週末から今週の初めに見られた着色は、本種が原因であった可能性が考えられます。これらの種は、まれに漁業被害が発生することがありますので、今後の動向に注意してください。また、有害種のカレニア・ミキモイが0～2cells/ml出現していました。本種の増殖速度は非常に速く、魚類のエラに炎症を引き起こして斃死させると言われていますので、今後も継続的な監視が必要です。

海水温の上昇と降雨による環境変化で、赤潮が発生しやすい時期です。海の状態や養殖魚の異常を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



表1 水温(°C)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	湾内平均 (St.1~3)	前回調査(H22.6.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	25.1	25.1	24.1	24.0	<b>24.8</b>	22.9	1.9	24.7
2m	24.5	24.2	23.9	23.9	<b>24.2</b>	22.8	1.4	23.6
5m	23.6	23.5	23.4	23.6	<b>23.5</b>	22.3	1.2	23.2
10m	22.9	22.9	23.2	23.1	<b>23.0</b>	21.8	1.2	-
B-1m	22.8	22.6	22.9	22.8	<b>22.8</b>	21.3	1.4	23.1

表2 塩分

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	湾内平均 (St.1~3)	前回調査(H22.6.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	32.2	32.6	30.1	27.5	<b>31.6</b>	33.3	▲ 1.7	25.4
2m	32.9	33.0	33.1	32.8	<b>33.0</b>	33.4	▲ 0.4	32.4
5m	33.7	33.8	33.6	33.6	<b>33.7</b>	33.5	0.2	33.5
10m	34.3	34.4	34.0	34.2	<b>34.2</b>	33.7	0.5	-
B-1m	34.5	34.6	34.5	34.6	<b>34.5</b>	33.9	0.6	33.8

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	湾内平均 (St.1~3)	前回調査(H22.6.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	9.0	8.3	7.6	9.4	<b>8.3</b>	6.8	1.5	8.5
2m	9.0	7.8	7.3	8.5	<b>8.0</b>	6.7	1.4	7.4
5m	5.2	5.7	6.8	7.2	<b>5.9</b>	6.5	▲ 0.6	5.9
10m	6.2	6.3	6.8	6.3	<b>6.4</b>	6.2	0.2	-
B-1m	5.5	6.5	7.2	6.5	<b>6.4</b>	5.9	0.5	5.7

表4 水深・透明度(m)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	市場前
水深	16.5	19.4	15.3	15.7	9.4
透明度	4.5	4.1	4.1	3.0	2.7
前回透明度	4.9	4.9	5.5	5.0	4.5

表5 プランクトン

		カレニア・ ミキモトイ	ケラチウム・ フルカ	ディクチオカ・ スペキュルム	プロトベリディニウム 属	メソディニウム・ ルブラム
St.1 野見崎小長 崎中間点	0m	0	6	8	5	11
	2m	0	27	21	10	10
	5m	0	376	28	3	2
St.2 馬の背	0m	0	1	1	1	5
	2m	0	36	13	9	1
	5m	1	33	105	5	0
St.3 ガラク2番口	0m	0	1	1	2	3
	2m	0	29	2	5	1
	5m	2	10	1	5	0
St.4 東側津波防 波堤内側	0m	0	0	0	13	0
	2m	0	0	0	2	0
	5m	2	8	2	3	0
市場前	0m	0	0	0	3	3
	2m	1	0	0	7	0
	5m	0	0	0	2	0